

奈良市立一条高等学校で講演会を行いました！

～道の歴史と未来の道について～

平成30年10月26日に奈良市立一条高等学校において、人文科学科2年生（39名）の授業の一環として、道路協力団体NPO法人奈良好き人のつどい辰巳氏・奈良新聞社武智氏・奈良国道事務所原所長による講演会を行いました。

第1部では奈良の古道や現在の道、未来の道（京奈和自動車道等）等について講義を行いました。第2部では生徒のみなさんから「これから造ってほしい道」について意見を発表してもらいました。

道は人の生活と密接に関わり、過去～現在～未来へと続いていくもので、先人たちの思いがこもった奈良の道を大切に作る気持ちを持ってもらえたら幸いです。

道路協力団体の説明（辰巳理事長）



道路協力団体の制度説明及び活動状況の説明を行いました。毎年、一条高校の学生のみなさんにも清掃活動に参加してもらっています。

奈良の古道の説明（武智文化事業部長）



山の辺の道、下ツ道、中ツ道、上ツ道等古代からの道が整備された経緯を説明しました。現在使用されている道も古くから存在しており、生活に密接に関わっているものでした。

現在の道、未来の道の説明（原所長）



奈良国道事務所では整備を進めている京奈和自動車道等について説明しました。

国道24号奈良バイパスは、平城宮跡の位置を考慮してルートが曲がっています。

【これから造ってほしい道についての意見】

- ・奈良市から吉野への直線道路（吉野の桜を色々な人に見てほしい）
- ・大通りも必要だが車が多いので、歩行者にやさしい道路（車と歩行者を分離）が増えてほしい
- ・月ヶ瀬村（奈良市の東）から南に行く道（祖母が橿原市方面に行くのが大変そう）
- ・家から学校までの直線道路（時間短縮のため）
- ・奈良から白浜、高野山、伊勢方面等への直線道路

ほか、いろいろな意見がありました。

◆日時：平成30年10月26日（金）13:55～15:35

◆場所：奈良市立一条高等学校

◆講演内容：道路協力団体NPO法人奈良好き人のつどい

辰巳 理事長 「道路協力団体」他

奈良新聞社 武智 文化事業部長「奈良の古道」他

奈良国道事務所 原 所長「現在の道、未来の道」他

第2部の様子



奈良県周辺の地図を配布して、これから造ってほしい道について、その理由も合わせて発表してもらいました。

今回の講演会を通じて「道」に興味を持ってもらえることを期待しています。